

## (第59回) 関西・中部地区ゴルフ会

(東広野ゴルフ倶楽部 優勝/松村光雄氏)

開催された10月30日は、冬の寒気が南下してくる直前の温暖な曇一つない絶好のゴルフ日和でした。



参加者はこのところ1組(4名)が続いておりましたが、今回は7名の参加で2組で行うことが出来ました。

メンバーは初参加の高島さん(シマヤ)、内田さん(大阪製鉄)に、いつもの後期高齢の4人、東広野ゴルフ倶楽部メンバーの増田さん、先日関西・中部地区委員長に就任された平沼さん、腰痛で当日の参加が危ぶまれた平岡さんと私、それに事務局の服部さんでした。

場所は東広野ゴルフ倶楽部で、関西では広野ゴルフ倶楽部と並び称される名門ゴルフ場です。元々難しいと評判のゴルフ場ですが、その日は数日前に大きな大会がありグリーンの芝が刈り上げられグリーンスピードは10.8mでした。パターをコンと音を立てて打つとボールは狙いの倍以上転がってしまうという高速グリーンで、スリーパットで収まるのがやっとという状況でした。そのため年間数十回プレーされている方でも

スコアメイクは思い通りにいかず苦勞されていました。

私もこれまで以上の大叩きでしたがOBや池ポチャが全て隠しホールとなり、正にダブルペリア様々の気恥ずかしい優勝でした。

プレー後、ミーティングルームで反省と今後に向けて懇談しましたが、その中で参加者がもう少し増えればもっと盛り上がるのという意見の中で、関東に在住の皆さんに関西の秋の行楽を兼ねて参加して頂ければとの意見がありましたのでご参加頂ければ幸いです。

年々参加者は高齢化していますが、何とか来年も元気でプレーできることを願って楽しい秋の一日を終えることが出来ました。(松村 光雄・記)

